

(一社)全国旅行業協会 沖縄県支部会員の旅行会社が手配する、
ご利用いただく交通機関各社の

安全への取り組み

政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議での提言を受けて、日本バス協会、JR各社、定期航空協会でも「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を策定しました。ここでは、各業界で定められている安全への取り組みをお伝えします。

添乗員も
取り組んでいます!

- 検温と健康状態の確認
- 乗務中のマスクの着用
- こまめな手洗いと消毒

安心して
お出かけください



貸切バス

走行中も常に換気し、新鮮な空気を
取り入れます。

車内の換気・消毒

- 常時換気(外気導入運転で約5分で空気が入れ替わります)
- プラスマクラスターイオン発生装置による空気の浄化(一部、非搭載車もあります)
- 専用消毒液での手すり・肘掛け・窓ガラス等の拭き取り
- 運転席と客席の間には感染防止シールドを設置しています。



お客様への対応

- 車両乗降口に手洗い用アルコール消毒液を常備
- 車内での飲酒・カラオケは原則禁止(休憩時間中、下車して飲み物はOK)



乗務員の体調管理

- 出勤前と出勤時の検温、点呼時の健康状態の確認
- 乗務中のマスク着用とこまめな手洗いがい・アルコール消毒



座席の使用例(サロタイプは使用自粛)

バスは進行方向に座席が向いているため乗車人員に規制はありませんが、少人数利用の場合は間隔を空けることをおすすめします。



新幹線

座席配置を考慮し、密集対策を
行います。

座席について

シートマップを活用し、可能な限り間隔を空けて座席を販売するよう取り組みます。



車内換気について

空調・換気装置にて、常に外気との入れ替えを実施(約6~8分で車内の空気が入れ替わります)。

ほかにも...

- 手すりや肘掛けなどにビニールコーンを設置
- 並び位置の目安を示した社会的距離確保のご案内
- 駅スタッフや乗務員の感染防止(マスク着用・手洗い)
- 消毒機の設置、車庫巡回時など車内の随時消毒

飛行機

約3分で機内のすべての空気が
入れ替わります。

機内換気について

機内で循環する空気は、病院の手術室にも使用されている高性能なフィルターでろ過され、清潔に保たれます。さらに空気は常に天井から供給され、床下に流れて滞留することはありません。



ほかにも...

- 空席内のカウンター等ではマスクを着用
- 定期的にチェックイン機などを消毒
- 機内サービス提供時にはマスクや手袋を着用
- 定期的に機内の消毒を実施

上記内容は一部となり、安全で快適な旅をお楽しみいただくため、これからも様々な感染予防対策に取り組めます。

(一社)全国旅行業協会 沖縄県支部会員の旅行会社の取り組み(一部)

- ① 休憩をとる場合には、屋外であっても対人距離をできるだけ2m(最低1m)確保するよう努めます。
- ② 旅程に組み込む運送機関、食事箇所、観光施設、体験プログラム等については、事前に適切な感染防止対策を取っていることを確認します。
- ③ 観光入場施設では、入口や施設内部での密集・密接を避けるため、小グループに分け、時差をつけて入場等の工夫を実施します。
- ④ 旅行中、要所箇所での手洗いがいがいができるよう、適切な休憩場所等を選択します。

(一社)全国旅行業協会 沖縄県支部会員の旅行会社は「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に沿って、お客様に安心していただける旅行をご提供し実施いたします。